

産婦人科（産科，婦人科）

【当科でローテーションしたら-これが売り！！】

（2か月の例）

1. 他の科では診察することの少ない妊婦への対応をマスターできます。
妊婦の腹痛・性器出血などの産科特有の症状への対応はもちろん，感冒症状などの妊婦のマイナートラブルへの対応を修得します。（20例以上）
2. もちろん分娩の経過についても学ぶことができます。（25例/月以上の分娩件数あり）
3. 超音波による胎児計測をマスターできます。（のべ20例以上）
4. 異所性妊娠，卵巣腫瘍茎捻転，分娩時大量出血など産婦人科救急疾患への初期対応。（5例程度）
5. 手術時の開腹・閉腹手技をマスターできます。（10例以上）
6. 腹腔鏡やロボット手術を学ぶことができます。（10例以上）

【専門研修に向けて（希望者には！）】

1. 正常分娩への対応 内診による分娩経過の観察，会陰縫合，新生児ケア
2. 選択的帝王切開の執刀
3. 婦人科良性疾患（子宮全摘・付属器摘出）の執刀

【研修目標と評価】

一般目標

日常診療で頻繁に遭遇する産婦人科疾患に適切に対応ができるように，入院患者の受け持ちと外来診療によって基本的な臨床能力（態度，技能，知識）を身につける。産婦人科3領域のエッセンスを1ヶ月間に学ぶプライマリーケア重視のコースも新設した。以下，*は1ヶ月研修における目標とチェックリスト。

産科

行動目標

1. 妊娠を診断し，週数と分娩予定日の計算ができる。*
2. 尿妊娠反応の陽性開始時期を理解し実施できる。*
3. 正常妊婦の定期健診ができる。
4. 分娩経過を判断することができる。
5. 子宮口開大度を判断でき，小泉門を触知できる。
6. 陣痛，胎児心拍の計測ができ，その異常が指摘できる。*
7. 児娩出の介助，児の処置，臍帯・胎盤の処置ができる。
8. 分娩後軟産道の損傷の有無を確認できる。
9. 産褥期の子宮底の位置が判断でき，悪露の性状変化を述べることができる。

*

10. Apgar 指数を評価できる。*
11. 新生児の日常的ケアができる。(保育環境, 水分量の計算, 栄養管理, 体重測定, バイタルサイン, 新生児黄疸など)
12. 産婦人科専門医に適切に紹介できる。

チェックリスト《5段階評価》

知識：

1. つわり, 胎動の出現時期を述べるができる。*
2. 妊娠中に使用可能な薬剤を述べるができる。
3. 妊娠高血圧症候群, 常位胎盤早期剥離, 前置胎盤について判断できる。
4. 帝王切開の適応を判断できる。

技能：

1. 子宮底長が測定でき, レオポルド触診法で胎児が確認できる。*
2. 超音波断層法によって胎児計測を行い, 胎児の評価ができる。*
3. 会陰側切開を行い, その縫合ができる。
4. インターネットを使用し文献検索ができる。*
5. 症例提示と討論ができる。*

詳しい検査をオーダーする能力：

1. 出血・凝固検査*
2. 腎機能検査*
3. 心エコー検査
4. 腹部超音波検査
5. 新生児のスクリーニング検査

婦人科

行動目標

1. 内診・腔鏡診ができる。
2. 子宮の大きさの判定ができる。
3. 子宮筋腫が指摘でき, 治療方針を述べるができる。
4. 不妊症の原因検索スクリーニングができる。
5. ホルモン補充療法ができる。
6. 産婦人科専門医に適切に紹介できる。*

チェックリスト《5段階評価》

知識：

1. 不正出血の原因を鑑別できる。
2. 婦人科的救急疾患(異所性妊娠, 卵巣出血, 骨盤内炎症性疾患)の診断のポイントを述べることができる。*

3. 更年期障害の診断治療ができる。
4. 婦人科的悪性腫瘍の治療方針について述べるができる。

技能：

1. 双合診・直腸診ができる。
2. 腔鏡を用いて子宮頸部が観察でき，子宮頸部，腔細胞診が実施できる。*
3. 経腔超音波断層法検査により骨盤内臓器の情報を得ることができる。
4. 腹腔穿刺ができる。
5. ダグラス窩穿刺ができる。
6. インターネットを使用し文献検索ができる。*
7. 症例提示と討論ができる。*

詳しい検査をオーダーする能力：

1. 細胞診，病理組織検査
2. クラミジア感染症診断に関する検査ができる。
3. 悪性腫瘍の腫瘍マーカーチェック*
4. 性ホルモン検査*
5. 不妊症の検査
6. 腹部 CT 検査，MRI 検査

【方略】 研修方法

1. 外来研修としては、上級医・指導医の産科、婦人科、生殖医療などの外来に立ち会う。
2. 外来処置や検査（子宮頸部組織診、卵管造影、尿路造影など）を上級医・指導医とともに行う。
3. 妊産婦や婦人科疾患患者の超音波検査を上級医・指導医とともに行う。
4. 上級医・指導医とともに分娩を取り扱う。
5. 上級医・指導医とともに病棟で婦人科疾患を受け持つ。
6. 産科手術に上級医・指導医とともに立ち会う。
7. 婦人科手術に上級医・指導医とともに立ち会う。

指導医

寺田幸弘，熊澤由紀代，三浦広志，白澤弘光，牧野健一，菅原多恵，小野寺洋平，岩澤卓也，小野有紀，平川威夫，金子恵菜実

産婦人科ホームページ：

<http://www.med.akita-u.ac.jp/~obgyn/>

産婦人科についての質問は、

三浦 広志

e-mail miurah@doc.med.akita-u.ac.jp

TEL : 018-884-6163, FAX : 018-884-6447

産科週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8 : 30	朝カンファレンス・症例検討(共通)				
9 : 00	産科病棟 手術	産科外来	産科病棟	産科病棟	産科病棟
12 : 00	昼休み				
14 : 00					NICU カンファレンス
15 : 30	総合カンファレンス(共通)				

1) 分娩, 緊急患者, 緊急手術には随時立ち会う。

婦人科週間スケジュール

	月	火	水	木	金
8 : 30	朝カンファレンス・症例検討(共通)				
9 : 00	婦人科病棟	手術 または病棟	手術 または病棟	婦人科外来	手術 または病棟
12 : 00	昼休み				
13 : 00	婦人科病棟	手術 または病棟	手術 または病棟	婦人科病棟	手術 または病棟
15 : 30	総合カンファレンス(共通)				
17 : 00	症例検討・回診				

1) 緊急患者, 緊急手術, 緊急検査には随時立ち会う。